

「和経協短観」(2021年9月)調査結果

当協会では会員企業の景況感等をよりの確に把握するため、今年度から四半期毎に景気動向調査「和経協短観」を実施しております。

9月に実施した第3回の調査には前回を上回る195社から回答をいただきました。

ご協力いただきました会員企業に厚くお礼申し上げます。

調査結果は以下の通りです。

1. 調査要領

(1) 調査対象: 令和3年9月時点の団体を除く会員394社

(2) 調査期間: 令和3年9月15日~30日

(3) 回答状況: 195社(回答率49.5%)

	100人未満	100人以上	全規模
製造業	45	43	88
非製造業	80	27	107
全業種	125	70	195

2. 調査結果概要

- ・会員企業の業況判断指数(DI)は、コロナ禍から復調の兆しがあり製造業、非製造業とも2桁のプラスを維持した。製造業は食品、木材・木製品、機械、電気・電子部品など幅広く改善した。
- ・先行きについて、製造業、非製造業とも悪化を見込んでいる。半導体不足の影響で、自動車部品関連で悪化。東南アジアのロックダウンによる部品や原料の調達遅れを懸念する声が多かった。
- ・雇用人員の過不足感は、製造業の幅広い業種で不足感が強まった。非製造業も依然として強い不足状態のままである。
また、日銀短観では先行きに大幅な変化は見られなかったが、本会調査では人手不足感は現状よりさらに強まるとみている。「事業拡大の機会があっても、人員確保が追い付かない(運輸)」との声もあった。
- ・資金繰りは製造業、非製造業ともさらに安定感が増しており、コロナ対策の支援策のほか、金融機関の融資態度の緩和によって支えられている可能性がある。
- ・製商品の販売価格については前回同様上昇の傾向がみられる。
一方、原材料仕入価格は上昇傾向がはっきりと表れている。ガソリン、プラスチック、繊維、木材などの素材の上昇がめだつ。今後の値上げを要請された企業もあった。
- ・販売価格DIから仕入価格DIを差し引いた値を見ると、全体的に価格転嫁が進んでおらず、業種別では製造業が、規模別では100人未満の小規模事業所でその傾向が顕著になっている。
先行きを見ても、その傾向がすぐには解消されない懸念がある。

【業況判断】

業況判断を「良い」と答えた企業の割合から「悪い」を引いた指数(DI)は、製造業が前回(6月)から12ポイント改善の30、非製造業は同2ポイント悪化の11だった。製造業では、食品、木材・木製品、機械、電気・電子部品が改善した。

3か月後の先行きのDIは製造業が12ポイント悪化の18、非製造業が6ポイント悪化の5だった。

製造業では化学、金属製品で、非製造業では情報通信、卸・小売りで悪化を見込んでいる。

(「良い」－「悪い」・ポイント)

業況判断	2021年6月調査		2021年9月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		変化幅
				最近	変化幅	
全産業	15	12	19	4	11	-8
製造業	18	21	30	12	18	-12
非製造業	13	6	11	-2	5	-6
100人未満	19	13	19	0	9	-10
100人以上	10	13	20	10	14	-6

「最近」の変化幅は、前回調査の「最近」との対比。

「先行き」の変化幅は、今回調査の「最近」との対比。

《参考》日銀短観(9月)中小企業

業況判断	2021年6月調査		2021年9月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		変化幅
				最近	変化幅	
全産業	-8	-10	-8	0	-10	-2
製造業	-7	-6	-3	4	-4	-1
非製造業	-9	-12	-10	-1	-13	-3

【製商品在庫水準】

製商品の在庫状況を聞いたところ、製造業で「過大」と答えた企業の割合は、前回から7ポイント上昇し23%、「不足」は2ポイント低下し9%だった。

「過大」から「不足」を差し引いたDIは14と前回から9ポイント上昇した。

(「過大」－「不足」・ポイント)

製商品 在庫水準	2021年 6月調査		2021年9月調査	
	最近	先行き	最近	先行き
				変化幅
全産業	5	11	6	6
製造業	5	14	9	9
非製造業	6	8	2	2

【生産・営業用設備】

生産・営業用設備の過不足を聞いたところ、製造業、非製造業とも「不足」が「過大」を上回った。

3か月後の先行きでは、製造業で不足感が強まるとみている。

生産・ 営業用設備	2021年9月調査	
	最近	先行き
	全産業	-7
製造業	-5	-10
非製造業	-10	-9

【雇用人員】

雇用人員について、「過剰」から「不足」を差し引いたDIは製造業が前回から4ポイント低下の-14、非製造業は1ポイント低下の-26だった。

製造業では木材・木製品、プラスチック・ゴムで不足感が強まった。非製造業では建設業で不足感が若干緩和された。

3か月後の先行きは、製造業が-24、非製造業は-34といずれも人手不足感がさらに強まるとみている。

(「過剰」－「不足」・ポイント)

雇用人員	2021年6月調査		2021年9月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		変化幅
				最近	変化幅	
全産業	-18	-27	-21	-3	-29	-8
製造業	-10	-24	-14	-4	-24	-10
非製造業	-25	-33	-26	-1	-34	-8
100人未満	-22	-36	-20	2	-28	-8
100人以上	-13	-20	-21	-8	-32	-11

「最近」の変化幅は、前回調査の「最近」との対比。

「先行き」の変化幅は、今回調査の「最近」との対比。

《参考》日銀短観(9月)中小企業

雇用人員	2021年6月調査		2021年9月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		変化幅
				最近	変化幅	
全産業	-16	-21	-20	-4	-24	-4
製造業	-7	-11	-13	-6	-15	-2
非製造業	-22	-29	-24	-2	-24	0

【資金繰り】

資金繰りについて「楽である」から「苦しい」を差し引いた DI は、製造業が前回から 1 ポイント悪化の 33、非製造業は 1 ポイント上昇の 21 と資金繰りは安定状態が続いている。

(「楽である」－「苦しい」・ポイント)

資金繰り	2021年6月調査		2021年9月調査	
	最近	先行き	最近	変化幅
全産業	24		26	2
製造業	34		33	-1
非製造業	20		21	1

【製商品の販売価格】

製商品の販売価格について、製造業の 18%、非製造業の 21%が「上昇」と答えた。

「上昇」から「下落」を差し引いた DI は、製造業が前回から 6 ポイント上昇の 15、非製造業は同 9 ポイント上昇して 16 だった。

製造業では金属製品で、非製造業では情報通信、建設で上昇した。

3 か月後の先行きについての DI は、製造業が 5 ポイント上昇の 20、非製造業は 2 ポイント上昇して 18 だった。

(「上昇」－「下落」・ポイント)

販売価格	2021年6月調査		2021年9月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
全産業	8	12	15	7	19	4
製造業	9	12	15	6	20	5
非製造業	7	9	16	9	18	2
100人未満	7	12	11	4	16	5
100人以上	9	9	22	13	25	3

「最近」の変化幅は、前回調査の「最近」との対比。

「先行き」の変化幅は、今回調査の「最近」との対比。

(参考) 日銀短観(9月)中小企業

販売価格	2021年6月調査		2021年9月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
製造業	5	8	9	4	14	5
非製造業	-1	0	1	2	3	2

【原材料等の仕入価格】

原材料等の仕入価格について、製造業の 61%、非製造業の 41%が「上昇」と答えた。

「上昇」から「下落」を差し引いた DI は製造業が前回から 6 ポイント上昇の 60、非製造業は同 6 ポイント上昇の 41 だった。

製造業では、食品、プラスチック・ゴム、金属製品で、非製造業では運輸、建設での上昇が目立った。

3 か月後の先行きについての DI は製造業が 1 ポイント低下の 59、非製造業は 6 ポイント上昇の 47 だった。

非製造業で仕入価格が下落するとみる企業は皆無だった。

(「上昇」－「下落」・ポイント)

仕入価格	2021年6月調査		2021年9月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
全産業	45	51	50	5	53	3
製造業	54	60	60	6	59	-1
非製造業	35	43	41	6	47	6
100人未満	48	59	52	4	55	3
100人以上	38	40	46	8	48	2

「最近」の変化幅は、前回調査の「最近」との対比。

「先行き」の変化幅は、今回調査の「最近」との対比。

(参考) 日銀短観(9月)中小企業

仕入価格	2021年6月調査		2021年9月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
製造業	43	45	50	7	51	1
非製造業	25	28	29	4	31	2

【「販売価格DI」と「仕入れ価格DI」の差】

販売価格 DI から仕入れ価格 DI を差し引いた値を見ると、製造業(-45)の方が非製造業(-25)に比べ、価格転嫁が進んでいない。また、規模別では、「100人未満」(-41)が「100人以上」(-24)より価格転嫁が進んでいない。

販売価格－仕入れ価格	2021年6月調査		2021年9月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
全産業	-37	-39	-35	2	-34	1
製造業	-45	-48	-45	0	-39	6
非製造業	-28	-34	-25	3	-29	-4
100人未満	-41	-47	-41	0	-39	2
100人以上	-29	-31	-24	5	-23	1

「最近」の変化幅は、前回調査の「最近」との対比。

「先行き」の変化幅は、今回調査の「最近」との対比。